



# インタープリター養成講座



インタープリターとは、自然や文化、歴史（遺産）のもつ価値やその裏側に隠されている大切なメッセージについて、わかりやすく伝える人のことです。インタープリターは、一方的な説明をするのではなく、相手がメッセージに気づくように導きます。

三重県の自然（環境）や文化、自然と人間の関わりを伝えるインタープリターの活動を通じて、自然環境の保全に対する意識が向上することを目標に、三重県環境学習情報センターは、平成13年度からインタープリターの養成講座を実施しています。

今年度は県熊野庁舎（5/24, 6/7, 6/15, 6/21）と三重県環境学習情報センター（6/28, 7/5, 7/12, 7/26）の2か所で養成講座を実施しました。



熊野会場 1日目 平成15年5月24日

## 「井戸川バードウォッチング」

野鳥が川で何をしているのかを観察し、川の環境の多様性の価値を探った。



センター会場 3日目 平成15年7月12日

## 「グループでインタープリテーション」

グループで素材を探し、インタープリテーションを行った。

## 新しい職員の紹介

### センター長 山路進一

このセンターは、年末年始以外はいつでもオープンしています。ここでは私たちを取り巻く環境問題、地球にやさしい暮らし方、エコロジーなどについて、ゲーム感覚で楽しく学び、体験できます。ぜひ、来て、見て、楽しんでください。



### 環境学習推進員【情報担当】 松本和博

私は主に「環境総合監視システム」の保守・運用を行っています。また、光化学スモッグの予報や注意報などの発令に関係した仕事もしています。県下各地の測定局で集めた大気汚染物質のデータがこのセンターに集められ、ホームページ『三重の環境』で公開されていますので、見てください。



### 環境学習推進員【学習担当】 都倉知宏

《地球に生きているすべての生き物が、今現在暮らしている地域で、元気に生きていくこと》これが、私たち人間にとって、いちばん幸せなことで僕は思っています。皆さんも、何のために環境にやさしい活動をするのか、一度考えてみてください。



### 環境学習推進員【学習担当】 平田恵里子

環境についてみんなと一緒に考えながら、地球にやさしい暮らしを進めていきます。地球を守ることは、まず身近な自然を見つめなおすことから始まります。自然の中で遊んでみよう！きっと、いっぱい発見があるよ！

